



## 2013-2014 年度 第 1565 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：仲田俊夫 幹事：田口久雄 会報委員長：藤島 拓  
 例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ ≪水曜 12：30≫  
 事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内  
 TEL:028-635-5511 (ホテルニューイタヤ)



1月 第3例会

2014年1月22日(水)



会員数 46名 出席 28名



司 会

田中正夫 S. A. A

- ロータリーソング「それこそロータリー」



ビジター紹介

酒澤伸二 親睦・家族委員

§ 高橋 啓子 様 大谷石研究会 (卓話者)



会長挨拶

仲田俊夫 会長

皆様こんにちは。

今日も気温が多少温かかったのでしょうか、霧が出て車が渋滞しておりました。ですがやはり外気は寒く感じます。皆様、風邪を引かないようにお気を付け下さい。

1月19日(日)第2550地区第3グループ会長幹事会が開催されました。第2520地区塩釜ロータリークラブの桑原茂パストガバナーの「魅力あるクラブとは」の講演がございました。魅力あるクラブをつくるには先ず第1番に会員増強であると言われ、ロータリー情報委員会が入会した会員をいかに補佐するかの勉強会でした。



幹事報告

田口久雄 幹事

本日、幹事報告はございません。



委嘱状

2014-2015 年度 第 2550 地区

ロータリー基金推進委員会 委員 喜内敏夫会員

青少年交換委員会 委員 佐々木隆会員



**米山記念奨学会 表彰 荻原英美 委員長**

米山功労クラブ表彰

仲田俊夫会長(8回目)・金田秀壽会員(5回目)・平澤照隆会員(4回目)・藤井康夫会員(3回目)  
藤島 拓会員(1回目)

**スマイルBOX委員会 喜内敏夫 委員**

- § 仲田俊夫会長 高橋様卓話ありがとうございます。楽しみにしています。
- § 村上芳弘会員 1月19日(日)第2550地区会長幹事会に、仲田会長 田口幹事ご苦労様でした。残り半年、気合を入れて頑張りましょう。
- § 笠原正人会員 卓話をお願い申し上げた大谷石研究会の高橋様、本日は大変ありがとうございます。再々のご連絡申し訳ありませんでした。
- § 塩田 潔会員 今日は高橋啓子さんの卓話を楽しみにしています。よろしく願い致します。
- § 坂本昭一会員 高橋様の卓話、楽しみにしておりました。
- § 平澤照隆会員 寒中見舞いとして。
- § 若林博純会員 メジャーリーグでホームランを打った夢を見ました。野球部でもないのにすみません。
- § 小林 裕会員 皆出席 継続中です。
- § 藤島 拓会員 毎日寒くて体が動きません。早く温かくなれ～～！！
- § 中野智之会員 今日元気な笑顔します。
- § 喜内敏夫会員 忘年会 新年会を欠席致しましたが、今年もよろしくお願い致します。3月9日(日)スペシャルオリンピックス10周年記念講演“細川佳代子さん”の案内ビラをレターボックスに入れました。ご参加下さい。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました。 **今週の金額 21,000円**  
 亘理ロータリークラブワンコイン支援 **今週の金額 1,889円**

**国際奉仕委員会 小林 裕 委員長**

ベトナム支援訪問のご案内を皆様にFAX致しましたが、現在参加者がありませんので、日程を再検討する旨となりました。再度皆様にお知らせ致します。

**出席報告 坂井俊司 委員**

会員数 46名 前々回 1月8日  
 出席数 28名 訂正率 100%  
 欠席数 18名 新年会  
 出席率 68.29%

**次回例会**

1月29日(水) 市長例会  
 佐藤栄一 宇都宮市長



## 大谷石研究会

事務局長 高橋 啓子 様

大谷平和観音建立秘話と大谷石に関してクイズ形式でのお話がありました。

平成25年12月6日 16号 *ooyaishi*

本会は旧大谷公会堂の中 です



パネルディスカッションの様子

午前の見学先の・大谷の名所は「大谷資料館」のほか「屏風岩」、「大久保石材店」、「渡辺家住宅」の計4カ所。受付の市営大谷駐車場では大谷資料館の入館半額券が配布されました。そのほかの場所には、観光ガイド役としてそれぞれ大谷石研究会の会員を配置しました。いずれも大谷の景観を代表する建造物であり、また普段は見ることでできない所まで案内したこともあり、皆さんに好評だったようです。

今回のシンポジウムのテーマは、「建築家 更田時蔵が遺したもの…『旧大谷公会堂』を語る」です。

今までの旧公会堂は「国の登録有形文化財」という程度の知識でしたが、このたび岡田義治博士（本研究会理事）の研究により旧公会堂の「文化的価値」が明らかに、それを中心にパネルディスカッションが構成されました。

実行委員長の挨拶のあと、司会・コーディネーター役の海老原忠夫さん（本研究会理事）から、テーマについての主旨説明のあと、パネリストの中山繁信さん（建築家）、岡田義治さん、小野口順久さん（本研究会理事長）が紹介されました。

中山さんはフランク・ロイド・ラ

11月3日、快晴の中、シンポジウムに先立ち午前10時から今年4月に再開された大谷資料館など「大谷の名所」の見学会が46名の参加のもと実施されました。午後1時30分から旧大谷公会堂でシンポジウム「未来に響け『石の声』VOL.4」が開催されました。今回はあらためてその文化的価値について検証し、保存活用するに値するかどうか、50名の来場者とパネリストが熱心に語り合いました。

**建築家 更田時蔵が遺したもの…『旧大谷公会堂』を語る**

「未来に響け『石の声』シンポジウムVOL.4」開催

NPO法人 大谷石研究会理事  
足利工業大学教授  
和田昇二

イトの帝国ホテルを紹介し「大谷石建築の魅力」について話されました。また、同ホテルの建築に携わった大谷の石工たちが、地元に戻って建てた蔵（倉庫）が紹介されました。大久保石材店の裏手にあり、ライトのデザインに近い装飾が施されており、まさに「大谷石建築の魅力」そのものでした。

岡田さんは、更田時蔵を「先進性のある建築設計を通して地域に建築のデザインや技術等を啓発した」と紹介されました。また旧大谷公会堂について「わが国の近代建築で唯一の公会堂の用途に供する『石造建築』であること」と述べ、「旧大谷公会堂の文化的価値」を高く評価されました。旧青木家那須別邸が岡田さんの研究により重要文化財となったことを考えますと、このことは大変重要な指摘であると思いました。

小野口さんは、「旧大谷公会堂を活かした街づくり」について、「音楽会（ジャズ、レコード鑑賞）」「まちライブラリー（図書館）」「レンタサイクル」「農産物直売」などに活用し、大谷地域の活性化に繋がりたいと話されました。また、旧大谷石建造物に愛着を持つ人が少なくなっていること、石工の技術の継承が図られていないなど、大谷と大谷石の抱える問題点に対して懸念を示されました。

最後に来場者との意見交換の中で、石造建築が解体されていくことに対し、旧公会堂と同様に大谷石研究会が保存活用に向けて活動してほしいのご指摘を頂きました。またコーディネーターの海老原さんは、栃木県の建築課在職中大谷石に關わってきた経験をもとに、随時話され、そのため分り易く会場全体が一体となり、シンポジウムは盛況のうちに終わりました。



## プログラム

月 日	時 間	内 容
1月 29日(水)	12:30~13:30	宇都宮市長例会：佐藤栄一市長

月 日	時 間	内 容
2月 4日(火)	12:30~13:30	福田富一栃木県知事 卓話 第3グループB 合同例会 村上ガバナー補佐 主宰
2月 5日(水)		2月4日(火)振替休会
2月 12日(水)	12:30~13:30	外部卓話：NHK宇都宮放送局 局長 北出幸一 様 「NHK連続テレビ小説」
2月 19日(水)	12:30~13:30	会員卓話：若月章男 会員 「業界の今」
2月 26日(水)	12:30~13:30	外部卓話：那須プラーセン 副社長 越石直子 様